

# 市民文化スポーツ局

一般会計要求 12,424 百万円  
(対前年度予算 △9. 3%)

## 《要求の基本的考え方》

市民文化スポーツ局では、『人にやさしく元気なまちづくり』の実現に向けて、市民主体のまちづくりを推進します。

「安全・安心条例」に基づき、市民の防犯意識の高揚や、犯罪を防止する環境整備等、防犯対策の推進を図ることで、市民や企業が安心して生活し、安全・安心を実感できるまちづくりに取り組みます。文化芸術、スポーツの振興を通して、にぎわいやふれあいづくりを創出していきます。

また、地域コミュニティの一層の強化を図るため、市民と行政が協働・連携していくための仕組みづくりを行います

## 文化芸術の街・北九州の発進

- 〔拡〕優れた文化芸術との“出会い”創造事業  
要求額 17 百万円〔文化企画課〕
- 〔拡〕文学の街・北九州発信事業  
要求額 22 百万円〔文化企画課〕
- 〔新〕海外作品誘致・支援事業  
要求額 20 百万円〔文化企画課〕

◆優れた文化芸術との“出会い”創造事業  
将来の文化芸術の担い手を育成し、本市の文化振興をさらに進めるとともに、シビックプライドの醸成につなげていくため、教育普及事業（アウトリーチ）を拡充するなど、若者や子どもたちを中心に優れた文化芸術との“出会い”の場・機会を創造していきます。

◆文学の街・北九州発信事業  
女性俳句の草分けである杉田久女・橋本多佳子などのPR・顕彰に取り組むとともに、点在する文学的素材やさまざまな文化資源・文化的取組みをつなげる仕組みづくりを行います。

## スポーツを通じた まちのにぎわいづくりの推進

- 〔拡〕大規模国際大会誘致事業  
要求額 38 百万円  
〔大規模大会誘致推進室、スポーツ振興課〕
- 〔継〕北九州マラソン2017の開催  
要求額 103 百万円〔スポーツ振興課〕

◆大規模国際大会誘致関係事業  
ラグビーワールドカップ2019や2020東京オリンピック・パラリンピック等のキャンプ地誘致と誘致前後の各交流等を目的として、戦略的な誘致プロモーションの展開や、トップアスリートの育成支援、「備品・設備」等の整備・充実を行う。

◆北九州マラソン開催事業  
本市の魅力を全国に発信するとともに、スポーツによるまちのにぎわいづくりや市民の健康推進、スポーツ振興などを旨とし、市内をコースとしたマラソン大会を実施します。

## 人にやさしく 元気な まちづくり

〔北九州マラソンの様子〕



## 安全・安心を実感できる まちづくりの推進

- 〔拡〕日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連事業  
要求額 85 百万円〔安全・安心推進部〕
- 〔拡〕子ども・女性・高齢者を守る取り組み  
要求額 48 百万円〔安全・安心推進部〕

◆日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連事業  
地域、事業者、学生等の自主防犯活動の活発化を図り、世界記録に挑戦するとともに、自転車の安全利用の促進や防犯カメラの設置促進など、ソフトとハードを両輪に推進します。

また、事業者、警察等と連携し、安全・安心で賑わいのある繁華街づくりを推進するとともに、県暴追センター等と協力し更なる暴力追放の普及啓発に取り組みます。

◆子ども・女性・高齢者を守る取り組み  
防犯において特に配慮する必要がある子どもや女性、高齢者の安全を守るため、通学路における夜間の安全対策の充実（強化）や二セ電話詐欺の注意喚起の強化に取り組みます。

## 市民との協働・連携の推進

- 〔新〕市民いっせい自治会加入促進月間事業  
要求額 11 百万円〔地域振興課〕
- 〔新〕証明書コンビニ交付サービス事業  
要求額 54 百万円〔区政課〕
- 〔継〕区行政推進事業  
要求額 194 百万円〔総務課〕

◆市民いっせい自治会加入促進月間事業  
地域における自治会の役割や活動の重要性を多くの市民に理解してもらうため、自治会加入促進月間を設定し、自治会活動等をわかりやすく紹介したPR冊子の全世帯への配布や、テレビ、ラジオ等さまざまなメディアを活用したPR活動などを実施します。

◆証明書コンビニ交付サービス事業  
市民の利便性の向上を目的として、個人番号カードを利用した住民票及び印鑑登録証明書のコンビニエンスストアでの交付サービスの導入に向け、システム改修等に取り組みます。